

「週1回でも運動を」

松波病院で
医師ら講演 心臓病の予防語る

笠松町田代の松波総合病院で、第16回市民公開講座（岐阜新聞など後援）が開かれ、地域住民ら約100人が心臓の病気と対策に理解を深めた。

市民公開講座は同病院が年1回開催。山北宜由病院長が座長を務め、北村倫也循環器内科副部長が「不整脈と言われた時のために、

上野勝己心臓疾患センター長が「狭心症と心筋梗塞のお話し」と題して講演した。

それぞれの症状、最新の治療法、予防法を分かりやすく解説。上野センター長は適切な運動は血圧を下げ、ストレス解消にもなること話し、「週1回でも、小分けでやるのいい。とにかくまずは始

めてみるのが大事」と勧めた。受講者から
（驚見進）の質問にも答えた。



心臓の病気について理解を深めた市民公開講座
＝笠松町田代、松波総合病院